

# 最近の主な取組について(自治体)

---

# 新たに建設するホテル又は旅館は、 すべての客室のバリアフリー化と バリアフリー情報の公表が必要となります。

～令和2年9月1日以降に工事着手する建築物から適用されます。～

## 【大阪府福祉のまちづくり条例の改正の概要】 施行 令和2年9月1日

### 1. 一般客室（車椅子利用者用客室以外の客室）のバリアフリー基準の創設

【対象】 建築<sup>※1</sup>する部分の床面積の合計が1,000㎡以上のホテル又は旅館<sup>※2</sup>

※1 新築、増築、改築又は用途変更

※2 風営法第2条第6号第四号に規定する施設及び簡易宿所除く

【内容】 ① 道等及び車椅子利用者用駐車施設から一般客室までの経路は、階段又は段を設けない。

ユーティルームワン

② UDルームⅠ基準（客室床面積18㎡未満（2以上のベッドの客室は22㎡未満））

➤ 段差の解消など高齢者や障がい者等に配慮した最低限の基準（詳細は裏面参照）

ユーティルームツー

③ UDルームⅡ基準（客室床面積18㎡以上（2以上のベッドの客室は22㎡以上））

➤ 車椅子利用者の利用にも一定配慮した基準（詳細は裏面参照）

### 2. 車椅子利用者用客室のバリアフリー基準の拡充

【対象】 建築<sup>※1</sup>する部分の床面積の合計が1,000㎡以上のホテル又は旅館

※1 新築、増築、改築又は用途変更

【内容】 車椅子利用者がより円滑に利用できるよう、客室出入口及び浴室等の出入口の引き戸の義務化

### 3. バリアフリー情報の公表制度の創設

【対象】 1. と同様

【内容】 宿泊の予約前にバリアフリー状況を確認できるよう、営業者にバリアフリー情報の公表の義務化。営業者は、営業開始前に届出が必要となります。（詳細は裏面参照）

（バリアフリー情報の公表のイメージ）



車椅子利用者用  
駐車施設 有



車椅子利用者対応  
エレベーター 無



車椅子利用者用  
便房 有



UDルームⅠ 有  
(段差のない客室)  
● 室  
間取り図 有

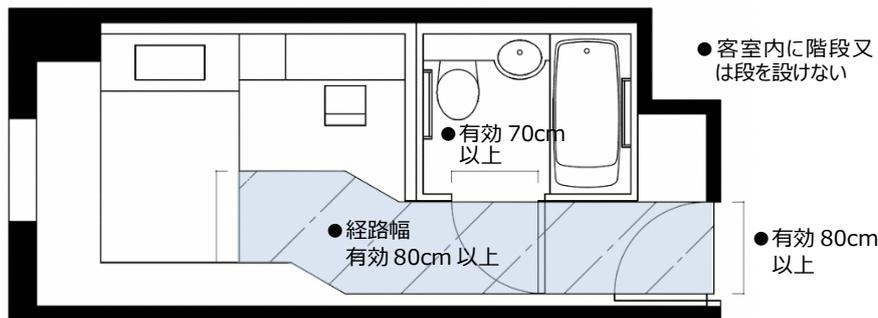


ベビーカーの貸出

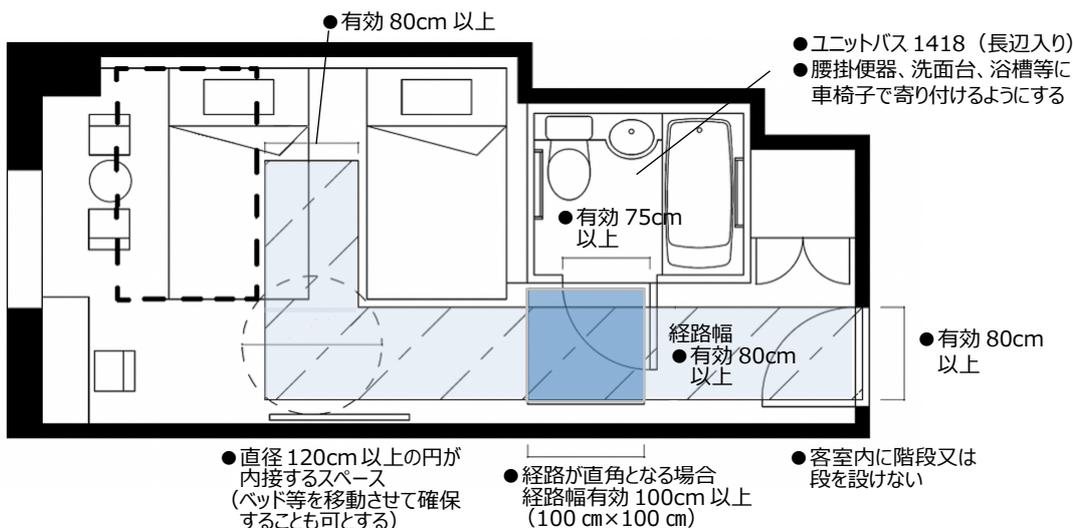


受付時の  
筆談対応

【UD ルーム I のイメージ】 1ベッドルーム 床面積 15㎡以上 18㎡未満の場合



【UD ルーム II のイメージ】 2ベッドルーム 床面積 22㎡以上の場合



【公表するバリアフリー情報】

	項目	公表するバリアフリー情報
ハード対応	① 駐車場	駐車場の有無、車椅子利用者用駐車施設の有無
	② 主たる出入口までの経路	段差の有無、傾斜路の設置の有無、視覚障がい者誘導用ブロック又は音声による誘導案内の有無
	③ 主たる出入口の戸の構造	自動ドア、開き戸（手動）、引き戸（手動）
	④ 案内所及び案内設備	案内所の有無、点字又は音声による案内設備の有無、視覚障がい者誘導用ブロック又は音声による誘導案内の有無
	⑤ エレベーター	エレベーターの有無、車椅子利用者対応エレベーターの有無、点字及び音声案内付きエレベーターの有無
	⑥ 共用部分の便所	車椅子利用者用便所の有無、温水洗浄機能付きの便座設置便所の有無、オストメイト対応便所の有無、介護用ベッド設置便所の有無
	⑦ 共用部分の浴室等	車椅子利用者対応浴室等の有無、貸切用浴室等の有無
	⑧ 共用部分の子育て支援設備	ベビーチェア設置便所の有無、ベビーベッド設置便所の有無、ベビーケアルームの有無
	⑨ 客室	UD ルーム I、UD ルーム II、車椅子利用者用客室、その他の一般客室の有無、客室数、代表的な間取りの有無など
ソフト対応	⑩ 備品の貸出又は設備の設置	車椅子、ベビーカー、シャワーチェア、シャワー用車椅子、浴室用マット、入浴台、据置き型スロープ、案内信号装置など
	⑪ コミュニケーションサービス	電子メール、ファックス、筆談、手話、多言語による対応
	⑫ 案内等サービス	客室までの人的な誘導案内、ルビ振りやイラストの入ったパンフレット、映像による利用案内、個室での食事の提供など



# 大阪府鉄道駅等バリアフリー化促進方針【概要】

## 鉄道駅等のバリアフリー化を取り巻く社会背景

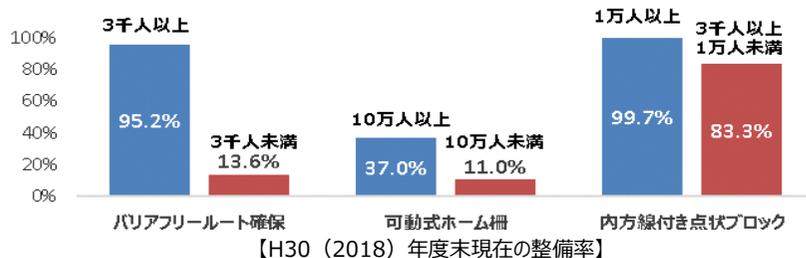
- ・ 高齢者・障がい者の増加、高齢者・障がい者の外出の増加
- ・ インバウンドの増加、宿泊者数の増加
- ・ 高齢者・障がい者・子育て世帯の駅バリアフリー化への期待の増加
- ・ 大阪環状線内への駅利用者数・ホテル立地の集中
- ・ 2025年大阪・関西万博の開催等による更なる駅利用者の増加
- ・ 大阪府UD推進指針（H30（2018）年6月）の策定

## 鉄道駅等のバリアフリー化に係る国の動き

- 交通バリアフリー基準を定める省令改正（H30（2018）年3月）※新設義務、既設努力義務
  - ・ バリアフリールートの複数化
  - ・ 乗継ぎルートのバリアフリー化
  - ・ 旅客施設の利用状況に応じたエレベーターの複数化・大型化
- プラットホームと車両乗降口の段差・隙間に関するとりまとめ（R元（2019）年8月）
  - ・ 整備実現に向けての当面の目安値等の提示
- バリアフリー法の改正（H30（2018）年5月）
  - ・ 公共交通事業者等によるハード・ソフト一体的な取組みの推進
  - ・ マスタープラン制度の創設や基本構想等の定期的評価・見直しなど取組強化

## 鉄道駅等のバリアフリー化の現状

- 駅の1ルート以上のバリアフリー化の状況
  - ・ 3千人以上/日の駅は、R2（2020）年度末までに原則達成見通し
- 可動式ホーム柵の整備状況
  - ・ 10万人/日以上駅を優先整備
- 内方線付き点状ブロックの整備状況
  - ・ 1万人以上/日の駅はR元（2019）年度末までに達成見通し
- バリアフリー基本構想等の作成状況
  - ・ 大阪府バリアフリー基本構想等作成促進指針（H31（2019）年3月）に基づき、作成促進32市1町135地区で作成（H30（2018）年度末現在）



## 今後の鉄道駅等のバリアフリー化促進方針

2025年大阪・関西万博とその先の将来を見据え、SDGsやユニバーサルデザイン（UD）の視点に立ち、ハード対策とソフト対策とあわせて、鉄道駅等のバリアフリー化を促進

### 1. 鉄道駅等の更なるバリアフリー化

#### 1-1 3千人/日以上以上の鉄道駅等の1ルート以上のバリアフリー化【R2（2020）年度】

#### 1-2 UDの視点に立った鉄道駅等の更なるバリアフリー化【R11（2029）年度】

高齢者・障がい者の利用実態、基本構想等作成状況など、地域の実情を踏まえ促進

(ア) バリアフリールートの複数化

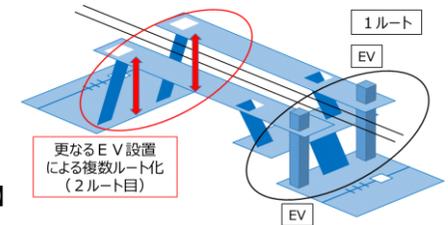
(イ) 乗換えルートのバリアフリー化

(ウ) 駅の利用状況を考慮したEVの複数化・大型化

(エ) 3千人/日未満駅の1ルート以上のバリアフリー化

#### 1-3 万博に向けた鉄道駅等のバリアフリー化【R6（2024）年度】

大阪環状線内の乗換え駅等を中心に、バリアフリー化を促進



【バリアフリールートの複数化の例】

### 2. 駅ホームにおける安全性向上

- (1) 可動式ホーム柵の府対応方針(H30（2018）年3月)に基づく整備促進
- (2) 内方線付き点状ブロックの整備促進
- (3) プラットホームと鉄道車両床面の段差・隙間の縮小化促進
- (4) 視覚障がい者のエスカレーターへの安全な誘導促進



【可動式ホーム柵】

### 3. ハード対策にあわせたソフト対策

- (1) 駅やまちのバリアフリー情報提供の促進
- (2) 駅における案内表示等による取組促進
- (3) 駅利用者による声かけ等の促進



【床面整列乗車シート】

### 4. 駅とまちの面的・一体的なバリアフリー化

「大阪府バリアフリー基本構想等作成促進指針」を踏まえた基本構想等の作成・見直し等の促進

# 奈良県バリアフリー基本構想作成推進セミナー について

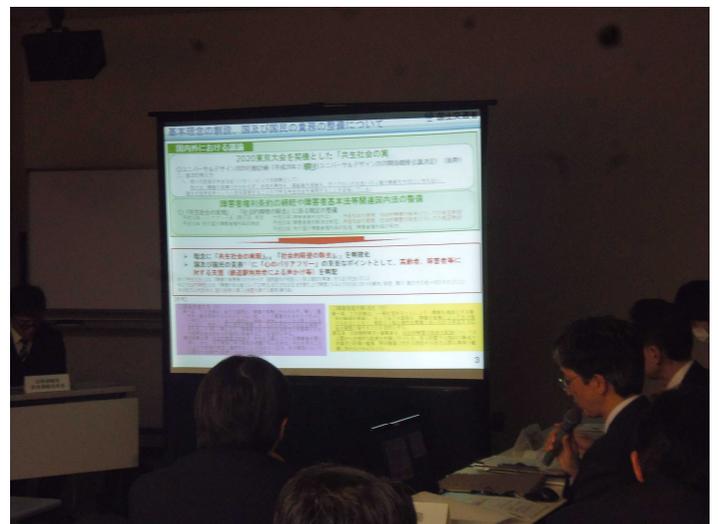
## 1. 目的

- ・ 現在、10市町11構想が作成済みであり、29市町村で未作成(駅あり16市町村、駅なし13市町村)
- ・ バリアフリー基本構想が未作成の市町村に対して、作成を促すため、市町村の担当者に向けた説明会を平成22年度より毎年開催

## 2. 講義内容

- ・ バリアフリー基本構想
- ・ 移動等円滑化促進方針
- ・ 交付金等の補助制度
- ・ 作成済市町村の事例紹介 など

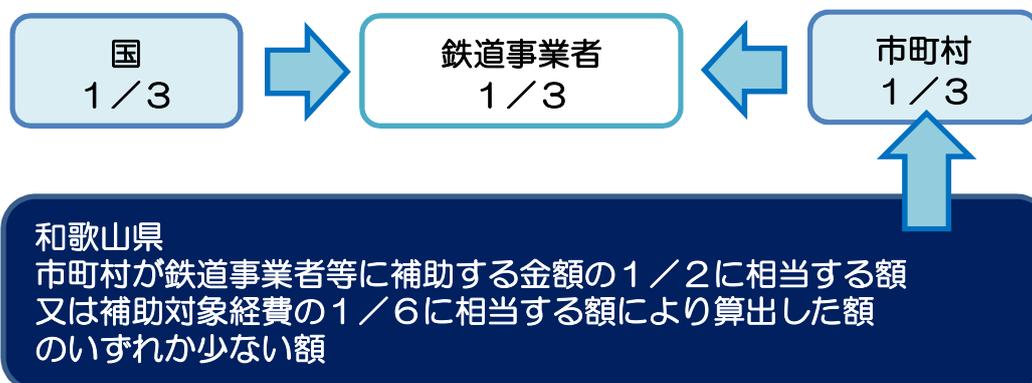
### < セミナーの状況 >



# 鉄道駅のバリアフリー化に係る市町村への支援について

和歌山県企画部地域振興局総合交通政策課

## 1 支援スキーム



## 2 支援実績

バリアフリー化する駅が所在する市町村に対し支援

年度	事業者名	駅名
平成 12 年度	JR 西日本	和歌山駅
平成 14 年度	JR 西日本	紀伊駅
平成 19 年度	南海電鉄	高野山駅
平成 19 年度	南海電鉄	極楽橋駅
平成 20、21 年度	JR 西日本	紀伊田辺駅
平成 20、21 年度	JR 西日本	六十谷駅
平成 20、21 年度	JR 西日本	橋本駅
平成 21 年度	南海電鉄	橋本駅
平成 21 年度	JR 西日本	黒江駅
平成 21 年度	南海電鉄	林間田園都市駅
平成 24 年度	南海電鉄	和歌山市駅
平成 25 年度	JR 西日本	箕島駅
平成 26 年度	JR 西日本	紀伊勝浦駅
平成 26、27 年度	JR 西日本	御坊駅、和歌山駅
令和元年度	JR 西日本	岩出駅

## 3 令和2年度について

JR 紀三井寺駅、JR 湯浅駅のバリアフリー化について支援を実施中

## ユニバーサル社会づくり推進地区整備事業

### (1) 事業目的

市町と地域住民が協働してまちづくりに取り組んでいく地区を「ユニバーサル社会づくり推進地区」に指定し、地区内における事業プランの立案や民間施設等のバリアフリー化のほか、声かけ運動など様々な社会活動を支援することにより、ハード・ソフト両面から総合的にユニバーサル社会のまちづくりを推進する。

### (2) 事業内容

#### ア 推進地区指定・活動促進事業

推進地区指定の促進と活動の活性化を図るため、市町に対して、学識経験者等が法改正の内容や県内外の先進事例等の情報提供や技術的助言を行う研修会を開催

#### イ アドバイザー派遣事業

派遣費用	50千円/回
負担割合	市町1/2、県1/2
派遣時期・回数・期間	①協議会立上げ時：年3回程度/地区、②事業プラン策定時：年3回程度/地区、③協議会活動時：年3回程度/地区 ※①、②、③あわせて21回/地区を限度

#### ウ ユニバーサルマップ活用支援事業

補助基本額	300千円
負担割合	市町1/2、県1/2
対象事業	・車椅子使用者、乳幼児同伴者を対象としたまちあるきイベントの開催 ・地域の魅力活用を考えるワークショップの開催 等
対象経費	イベント開催経費、住民活動経費、備品購入費等
助成期間	2年間

#### エ 事業プラン策定費助成

補助基本額	600千円
負担割合	市町1/2、県1/2

#### オ PR案内板設置費補助事業

補助基本額	525千円
負担割合	市町1/2、県1/2

#### カ 協議会活動費助成

補助基本額	600千円
負担割合	市町1/2、県1/2
対象経費	検証経費、検証に伴うワークショップ開催経費、市民向け読本印刷費、ICTを活用した情報提供、まちの点検活動等のソフト事業等
助成期間	5年間（人間サイズのまちづくり賞等を受賞した協議会に対しては助成期間を2年間延長）

#### キ 施設改修費等補助事業

	通常型	大規模型
助成対象者	民間事業者、住民団体等	
対象施設	公民館、集会場、購買施設や医療施設等	
負担割合	事業者1/2、県1/4、市町1/4	事業者1/2、県1/3、市町1/6 ※政令市中核市の場合は通常型と同じ
補助基本額	1,500千円	20,000千円
対象工事	傾斜路、手すり、点字ブロック、自動ドアの設置等簡易なバリアフリー化工事	エレベーター、エスカレーター設置工事等

# ユニバーサル社会づくり推進地区

## ～ 事業活用事例 ～

### 協議会活動費助成事業

#### ユニバーサル社会づくり拠点施設の開設・運営

##### 明石駅周辺地区（明石市）

ユニバーサル社会づくり推進の拠点となる施設の整備に向けて、協議会に加えて各種団体のメンバーや学生で構成するプロジェクト部会を設置し、先進事例の視察や研究、ワークショップを行いながら、候補地や必要な機能を検討しました。その成果をもとに、市レベルでは全国的にも数少ない拠点施設「ユニバーサルの駅 ひなたぼっこ」の開設しました。車いす対応トイレやおむつ交換・授乳スペースの提供とともに、情報発信コーナーを設置、また、喫茶スペースや授産品の販売なども行っています。（平成 23 年 4 月開設）



ユニバーサルの駅「ひなたぼっこ」

#### まちの魅力探し

##### 阪神芦屋駅・市役所周辺地区（芦屋市）

日時：平成 21 年 11 月 6 日（金）・7 日（土）  
地区内で行われた「第 2 回あしや市民フェスタ」に出店し、フェスタに参加された方々を対象に、ユニバーサル社会づくりの PR と『まちの魅力探し』調査を行いました。「まちあるきマップ」と「アンケート」を配布し、印象に残った場所を地図上にマークしていただきました。この調査結果は、まちの案内システムづくりに活用する予定です。



アンケート配布

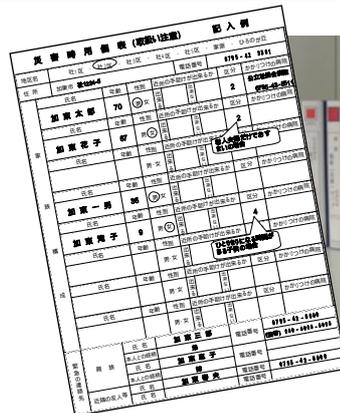


まちあるきマップ

#### 福祉（災害）マップの作成

##### 加東市社市街地地区（加東市）

「安心・安全なまちづくり」をめざし災害時に援助が必要な高齢者、障害者などを、協議会のメンバーである区長・民生児童委員・更生保護女性会・老人クラブ・身体障害者協会の方々の協力により「災害時利用個票」としてアンケート調査し、お互いが助け合えるように、独居老人、高齢者夫婦、障害者などの地域住民の情報を世帯別に色分けして地図におとした「福祉（災害）マップ」を作成しました。（平成 20 年 9 月完成）



調査票

#### まちあるき（公共施設等の検証）

##### 神河ユニバーサル推進地区（神河町）

日時：平成 20 年 9 月 11 日（木）  
モデル地区内の歩道・神崎公民館・役場本庁等において、作業療法士の西本ケアステかんざきチーフの指導のもと、公共施設等の案内看板が車椅子の方や子どもたちの目線でもわかるように設置されているかの確認や、道路の歩道やバス停の整備状況といった、バリアフリーについての検証を行いました。その後、改善方法や、住民でカバーできることはないか等の話し合いをしました。



車椅子を使った施設の検証

## 明石工業高等専門学校との連携による まちのユニバーサルデザイン 明石駅周辺地区（明石市）

明石駅南側の案内板について、明石工業高等専門学校の学生が卒業研究として案内板をデザインし、協議会の場で発表し、委員からの意見やアドバイスを受けました。委員からは、「トイレの使用可能時間がわかるようにすればよいのでは。」「バス停にある案内板に駐車場の位置の案内はあまり重要でないのでは。」などの意見があり、発表者の山下大夢君は、「参考になりました。もっと良いものになるとおもいます。」と卒業研究に打ち込む熱意を語ってくれました。

（平成20年11月完成）



卒業研究（案内板）

## PR案内板設置費補助事業

### PR案内板設置

#### 福崎ユニバーサル推進地区（福崎町）

設置施設：JR福崎駅

案内板の概要：

- ・ユニバーサル社会づくり概要
- ・地区指定年月日
- ・地区の面積
- ・地区の整備目標
- ・地区内での主な実施予定事業

（平成22年12月完成）



PR案内板

## 施設改修費等補助事業

### 東本町公民館

[東本町区集会場・木造平屋建]

事業者：東本町区自治会

小野市中心市街地地区（小野市）

整備内容：

便所部分で腰掛け式便器と手すりの設置（平成23年9月完成）



改修前



改修後

### ゆら野ホール

[社一区集会場・鉄骨造2階建]

事業者：社1区自治会

加東市社市街地地区（加東市）

整備内容：

玄関部分へ手すりと視覚障害者誘導用ブロックの設置、玄関ドアを自動ドアに取り替え（平成21年8月完成）



改修前



改修後

## 1 チェック&アドバイス及び県民参加型特定施設認定制度の概要

- チェック&アドバイス制度  
県が利用者の立場に立って施設の点検・助言を行う「福祉のまちづくりアドバイザー」をあっせんし、アドバイザーが点検・助言を実施。
- 県民参加型特定施設認定制度  
福祉のまちづくりアドバイザーの助言内容など、利用者の意見を適切に反映した施設整備・管理運営の改善を行った施設は「ひょうご県民ユニバーサル施設」として認定を受けることができる。

## 2 福祉のまちづくりアドバイザーとは

利用者の立場での視点、建築・福祉等に関する専門的な視点から、県内の施設について点検・助言する「福祉のまちづくりアドバイザー」を登録

利用者アドバイザー	施設の点検・助言の経験や、県の主催する福祉のまちづくりアドバイザー養成研修の受講などにより、福祉のまちづくりに見識のある障害者等の利用者
専門家アドバイザー	建築士・社会福祉士等の専門資格を持ち、高齢者・障害者等に配慮した施設的设计・監理の実務や施設の点検・助言の経験を持つ専門家

## 3 福祉のまちづくりアドバイザーの登録状況

令和元年 12 月末現在、登録の人数及び内訳は以下のとおり

		人数	内訳
利用者	福祉	62	車いす18、肢体不自由9、聴覚8、視覚22、言語1、内部1、その他2
	建築	92	
専門家	福祉	14	社会福祉士5、介護福祉士4、作業療法士2、理学療法士3
計		168	

## 4 県民の参画と協働による福祉のまちづくり有識者会議

- <委員>  
○建築関係・福祉関係の有識者、障害当事者協議会の代表で構成
- <審議内容>  
○福祉のまちづくりアドバイザーへの登録申請をうけて、申請者の適否について審議  
○ひょうご県民ユニバーサル施設認定の申請が合った場合、事業者が、アドバイスの内容を踏まえ、適切な施設整備・管理運営の改善を行ったかを考慮し、認定の適否を審議

## 5 チェック&アドバイス実施の実績

年度	実施件数(件)	主な施設の用途
平成23年度	3	工場見学施設、銀行、官公署
平成24年度	5	知的障害児入所施設、事務所、飲食店
平成25年度	15	博物館、官公署・老人福祉センター、駅舎、病院、研究施設、劇場等
平成26年度	15	官公署、病院、物販店、入浴施設、事務所、劇場等
平成27年度	15	官公署、病院、物販店、博物館、病院、宿泊施設等
平成28年度	17	官公署、病院、学校、福祉施設、店舗、図書館等
平成29年度	16	官公署、図書館、集会場、児童館、飲食店、物販店、ホテル・事務所等
平成30年度	24	官公署、病院、図書館、集会場、飲食店、物販店、社会福祉施設等
令和元年度	11	官公署、病院、博物館、専修学校、観光案内所等

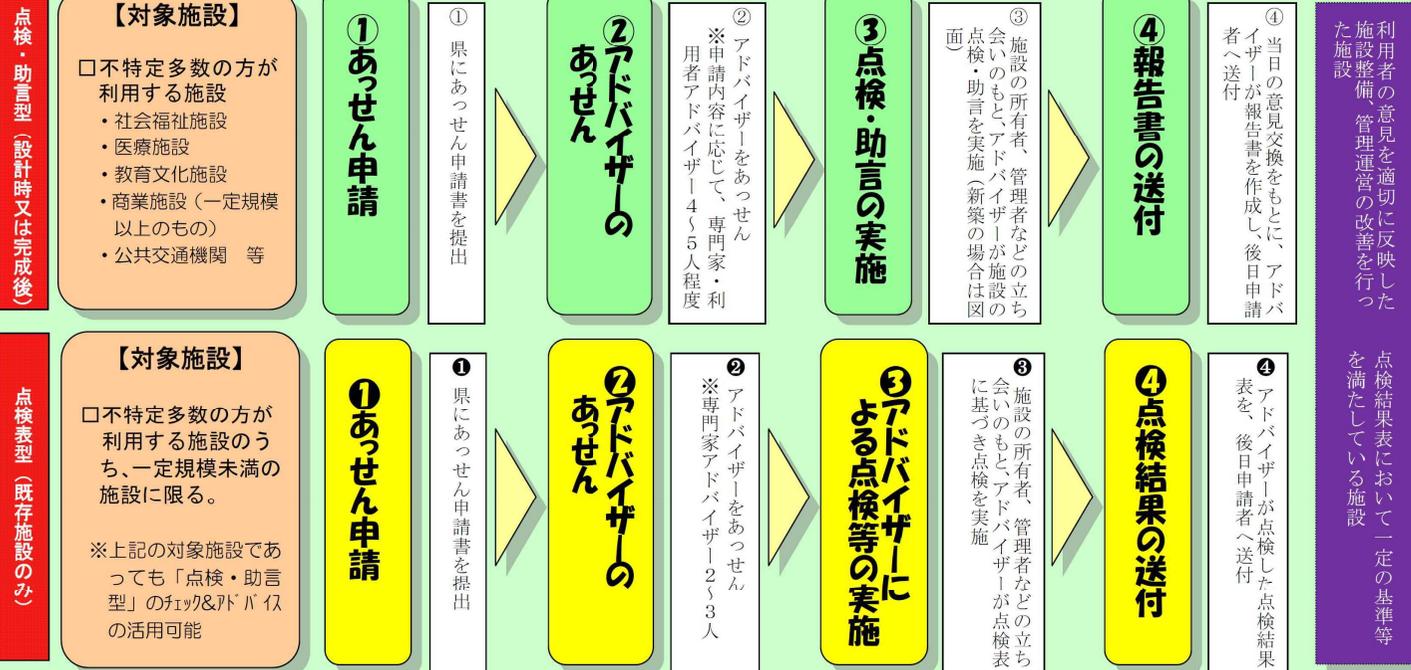
## 6 県民参加型特定施設(ひょうご県民エバ-ル施設)認定の実績

年度	認定	施設名	用途	所在地
平成23年度	H24.3.26	みずほ銀行 川西支店	銀行	川西市
平成24年度	H25.2.22	キリンピアパーク神戸	工場見学施設	神戸市
平成25年度	H26.1.6	赤穂精華園児童寮	障害児入所施設	赤穂市
平成26年度	H26.11.14	西宮こども家庭センター	事務所	西宮市
	H26.11.14	県立総合リハビリテーションセンター管理棟	官公署・事務所	神戸市
平成27年度	H27.3.25	コープ武庫之荘	物販店	尼崎市
	H28.3.25	コープ行基	物販店	伊丹市
	H28.3.25	阪急電鉄 今津線宝塚南口駅	鉄道駅舎	宝塚市
	H28.3.31	コープ甲南	物販店	神戸市
平成28年度	H28.3.31	コープリビング甲南	物販店	神戸市
	H29.3.31	コープ六甲	物販店	神戸市
平成29年度	H29.3.31	公立豊岡病院組合立朝来医療センター	病院	朝来市
	H29.8.17	阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター	博物館	神戸市
	H29.8.17	高砂市立図書館	図書館	高砂市
	H29.12.20	特別養護老人ホーム くにうみの里	介護老人福祉施設等	洲本市
平成30年度	H29.12.20	マルアイ 南備後店	物販店	加古川市
	H30.3.15	マックスバリュ 南今宿店	物販店	姫路市
	H30.8.20	西脇市茜が丘複合施設Miraie	図書館、集会場等	西脇市
	H30.8.20	三木市立中央図書館	図書館	三木市
	H30.8.20	尼崎東警察署	官公署	尼崎市
	H30.11.2	マルアイ八幡店	物販店	加古川市
令和元年度	H30.12.25	兵庫県福祉センター	事務所	神戸市
	H30.12.25	豊岡市役所	官公署	豊岡市
	R1. 8. 28	マルアイ 神野店	物販店	加古川市
令和元年度	R1. 12. 20	多可町役場 本庁舎	官公署	多可町
	R1. 12. 20	淡路市北淡事務所・北淡公民館	事務所等	淡路市

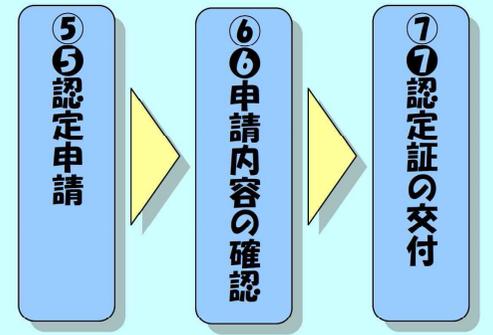
## 7 点検・助言による改善事例



# チェック＆アドバイス制度



# ひょうご県民ユニバーサル施設の認定



**⑤⑤ 認定申請**  
 県に認定申請書を提出してください。  
 ※左記の「チェック＆アドバイス制度」以外の手法により利用者の意見を聴取した場合は、申請前にご相談下さい。

**⑥⑥ 申請内容の確認**  
 認定基準は以下のとおりです。

(1) 「点検・助言型」チェック＆アドバイスによる認定

- ・基本的なバリアフリー化（スロープ、視覚障害者誘導用ブロックの整備等）が行われていること
- ・利用者の意見を聴取し、その意見を適切に反映した措置がとられていること
- ・管理運営等の措置が継続して実施されること

(2) 「点検表型」チェック＆アドバイスによる認定

- ・必須項目に全て適合及び要求水準項目の適用項目数に対する適合項目の割合が 80% 以上
- ・アドバイザー意見で「支障なし」の場合

**⑦⑦ 認定証の交付**  
 利用者の意見を適切に反映した施設整備、管理運営の改善を行った施設又は点検表において一定の推奨基準等を満たしている施設に対して認定証を交付します。

## 点検・助言型（点検・助言のポイント）

□様々な利用者（高齢者、障害者、妊婦、外国人等）や利用場面（気候、時間、非常時等）を想定し、点検・助言します。  
 □課題となる箇所だけでなく、優れた箇所についても点検します。

### < 整備事例 >

わかりやすい車椅子利用者利用駐車場

車椅子利用者利用駐車場をわかりやすくするために駐車区画を色づけ

多目的トイレへの荷物置き場の設置

車椅子利用者や障害者等を介護する人に配慮し、多目的トイレの内部に荷物置き場を設置

コミュニケーションボードや筆談器具の常備

聴覚障害者に配慮し、窓口で筆談用ボード、コミュニケーションボードを常備

バリアフリー設備等の整備状況の表示

バリアフリー設備の整備状況や運営に関する配慮事項を出入口部分に一覧表示

## 京都府鉄道網整備担当者会議について

### 【開催趣旨】

府域鉄道網整備の取組状況等について共有、意見交換することにより、府域の交通網整備の推進に資することを目的に開催。

### 【会議内容】

- 府域の鉄道網整備の取組状況について
- 鉄道駅舎のバリアフリー化について
- 現場見学 等

### 【昨年度実施実績】

- 開催日時  
令和元年9月13日（金）
- 内 容
  - (1) 京都府の交通施策について（鉄道網整備の取組状況等）
  - (2) 鉄道整備に関する鉄道事業者の基本的考え方
  - (3) 鉄道駅舎のバリアフリー化について
    - ・ 鉄道駅のバリアフリー化について
    - ・ バリアフリー法、基本方針について
    - ・ マスタープラン、基本構想について
    - ・ 府におけるバリアフリー化事業実施例
  - (4) 線整備に併せた駅舎整備事業
  - (5) 現場見学（JR奈良線の第二期高速化・複線化事業の現場見学）



# 西院駅周辺地域整備事業（整備前と整備後）

① 阪急西院ビル（左：整備前，右：整備後）



○ 駅機能の高度化・バリアフリー化

- ・改札口の地下化
- ・EV(地上～地下改札) 1基
- ・EV(地下改札～ホーム) 2基
- ・ESC(地上～地下改札) 2基
- ・多機能トイレ

○ 生活支援機能施設の整備

- ・病児病後児保育施設(2階)

<参考> 駅ビルテナント情報

- 4階 西院デンタルクリニック駅ビル  
京都信用金庫西院支店(事務所)
- 3階 未定
- 2階 林真也クリニック  
病児保育園バンビ  
ポピー調剤薬局
- 1階 京都信用金庫

① (整備後) 新設地下改札口



② (整備後) EV (地下改札～下りホーム)



② (整備後) EV (地下改札～上りホーム)



ホーム階と改札階をつなぐエレベーターができました！

駅ビルが新しく生まれ変わりました！

④, ⑤ 京福西院ビル（左：整備前，右：整備後）



④, ⑤ (整備後) 阪急と京福との接続



④, ⑤ (整備後) 東(北)新設地下改札口



○ 東(北)改札口新設

- ・EV(地上～地下改札) 1基
- ・京福ホームと接続

○ 東(南)改札口新設

- ・EV(地上改札～地下) 1基
- ・スロープ整備
- ・京福ホームと接続

○ 京福ホーム(嵐山方面)移設

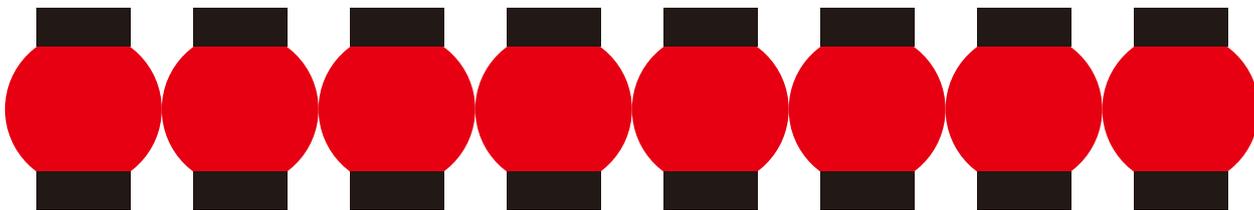
③ 阪急設備ビル（左：整備前，右：整備後）



③ (整備後) 阪急と京福との接続



EV : エレベーター, ES : エスカレーター,  
 ⇔ : 阪急改札口と京福ホーム接続



# 落語 ハナシ なのに落ちない噺!?

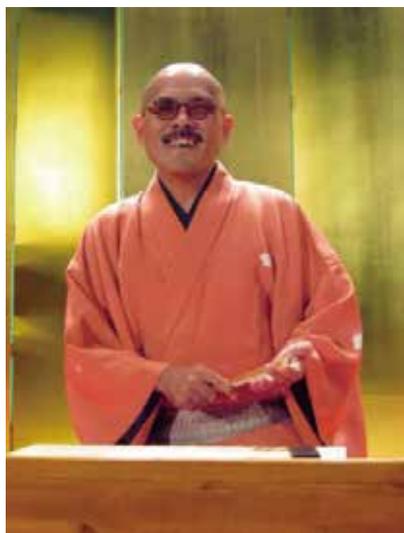
心のバリアフリー職員研修

まちのバリアフリーを進めるには、エレベーターやスロープ、手すり、広いスペース、サイン、音声・文字情報案内などハード面の整備だけでなく、年齢、文化、身体状況など多様な人の立場、場面での“困った”ことへの理解を深めること「心のバリアフリー」が大切です。大切なのは分かっているけど…。研修受ける時間ないなあ…。なかなか研修に足が向かない皆さんへ、今回は、ショート研修かつ落語を通して笑ったり、悲しんだりしながら、「心のバリアフリー」がいつのまにか心にしみこむ研修です。ぜひ、気軽にご参加くださいませ。

対象：職員どなたでも（外郭団体固有職員を含む）100～150名

日時：平成30年2月28日（水）15:00～17:30

場所：職員研修所 第1研修室（神戸商工貿易センタービル 22階）



かつら ふくてん

講師：桂福点氏

1968年 兵庫県川西市生まれ。  
先天性緑内障のため中学生の頃に視力を失うが、  
子供の頃から音楽に親しみ 1986年 大阪芸術大学に入学。  
音楽療法を研究し卒業後、バンド「お気楽一座」を結成。  
1996年 桂福団治師匠に弟子入りし、古典落語を学びながら、  
独自の音楽漫談や「お気楽一座」の活動にも取り組む。  
2009年9月 師匠より「桂福点」の名前を頂く。  
現在、上記の活動のほか、音楽療法士として診療所、  
作業所等でユニークな音楽療法も。

研修内容：●創作落語「落ちない噺」 ●講演と視覚障害者体験

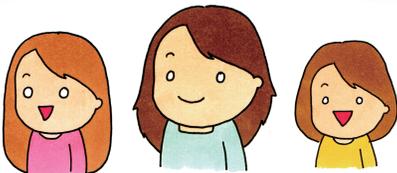
- ・次頁の受講者推薦書によりお申し込みください。
- ・「学びたいこと」「質問したいこと」など、ご希望がある場合は、次々頁の「受講内容希望調査シート」にご記入の上、FAX等で送付してください。（より有意義な研修とするために、ご協力願います。）
- ・改めて、受講決定はいたしません。連絡のないかぎりそのまま受講ください。
- ・当該研修は職務としてご受講いただきます。必要があれば諸手続き（出張手続、交通費の支給等）を行ってください。
- ・研修当日は、各所属で使用している名札をご着用ください。

問合せ先・申込み先 保健福祉局障害福祉課：松田・大森 Tel(直通) 322-6243 Fax 322-6044

心のバリアフリー  
講演会

# 泣いたり笑ったり

発達障害の双子とママの奮闘記



心あたたまるマンガやエッセーで発達障害の双子の子育ての体験を発信するクリエイター、森山和泉さんをおまねきして、笑ったり、泣いたりしながら「心のバリアフリー」がいつのまにか心にしみこむ講演会を開催します。また、芸術の秋にちなみ、神戸新聞連載中の森山さんの子育てマンガ「泣いたり笑ったり」の原画や、繊細なタッチで描かれた心うばわれる双子の直筆絵画を展示します！ぜひ、気軽にご参加ください。なお、絵画展は、参加自由です。お時間のない方は、こちらだけでもお立ち寄りください。

## 2018年11月14日(水) 神戸市勤労会館3階

講演会

14:30 (14:00 受付開始) ~ 16:30

どなたでも 定員 50~100名

308号室

おはなし：絵本の読み方  
マンガでクイズ：この後どうなる?!

絵画展

10:00 ~ 17:30

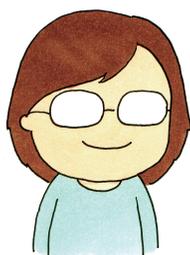
303号室

泣いたり笑ったり展



神戸市勤労会館

651-0096 神戸市中央区雲井通5丁目1-2  
市営地下鉄・JR・阪急・阪神・ポートライナー  
各三宮駅から東へ徒歩5分



講師：森山和泉 氏 (ペンネーム)

誰もがより良くつながる社会の実現を目指す「結び手」代表。  
社会の仕組みや人との関わり方を分かりやすく伝える。  
子育てマンガ&エッセーを琉球新報、神戸新聞、北海道新聞で連載中。  
発達障害の理解を広める活動を日々行っている。

申込方法

イベント名・氏名・住所・電話番号を添えて、以下のいずれかの方法でお申し込みください。  
(手話通訳をご希望の場合は、その旨もお伝えください。) 定員になり次第申し込みを締め切ります。

【電話またはFAXでの申し込み・問い合わせ】 TEL (078) 333-3372 FAX (078) 333-3314  
神戸市イベント案内・申込センター / 年中無休 9:00 ~ 21:00

【インターネット】 [KobeToday](#) にアクセスし、[イベント名](#) [日付](#) で検索

【ハガキ】 宛先：650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市保健福祉局障害福祉課



参加  
無料

# \ いよいよオリパラ！ / パラアスリートによる 心のバリアフリー講演会

## あすチャレ! Academy

参加  
無料

先着  
70名

様々な人の立場、場面での“困った”ことへの理解を深める「心のバリアフリー」  
日本財団パラリンピックサポートセンターが提供する「あすチャレ！ Academy」では、パラリンピックやパラスポーツを題材に障がい者のリアルを当事者講師から聞き、学び、一緒に考えます。いままで聞いていなかったと思っていたギモン。パラ・パワーリフティング 山本 恵理 選手をお招きして、鍛え上げた筋肉と現役選手ならではの経験談で、あすからチャレンジできる「心のバリアフリー」がぐぐっと心にしみこむ講演会です。

令和2年 **1月24日(金)** 15:30 - 17:30 15:00 受付開始



### 講師

山本 恵理 選手

2020年出場を目指す車いすユーザーのパラ・パワーリフティング選手。55kg級日本記録保持者。カナダでの大学院留学経験を活かし、海外と日本の違い、日本の障がいに対する現状を明るく笑顔で伝えます。

### 場所

神戸市勤労会館 2階  
多目的ホール

神戸市中央区雲井通5丁目1-2



### プログラム



#### レクチャー

「障がいのこと、パラスポーツのこと。」



#### 体験

「サポート体験を通して理解を深めよう。」



#### グループワーク

「こんなとき、あなたならどうする?!」

### 申し込み・問い合わせ

令和2年1月10日(金)までにイベント名・氏名・住所・電話番号を添えて、以下のいずれかの方法でお申し込みください。  
定員になり次第申し込みを締め切りますのでご容赦ください。なお手話通訳・託児をご希望の場合は、その旨もお伝えください。  
また報道機関の方が来られる可能性があります。

TEL (078) 333-3372

神戸市イベント案内・申込センター  
年中無休9:00 ~ 21:00

FAX (078) 322-6044

神戸市保健福祉局障害福祉課

音声コードはこちら↓

<https://kobecity-official-event.jp/form/858>

『KobeToday』にアクセスし、イベント名、日付で検索



リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。

KOBE

